



平成 23 年 11 月 1 日現在
世帯数 15,151
人 口 36,276 人
(男子) 18,073 人
(女子) 18,203 人
(水元、南水元、東水元累計)

第 55 号 2011.12.12

葛飾区青少年育成水元地区委員会

かつしかスポーツフェスティバル2011

水元地区 総合優勝!!

出場校
水元小学校
東水元小学校



元氣よく
「ありがとうございます！」
と井上君、須永君



“オーエス オーエス”つなひき



1、2、1、2...ムカデ競争

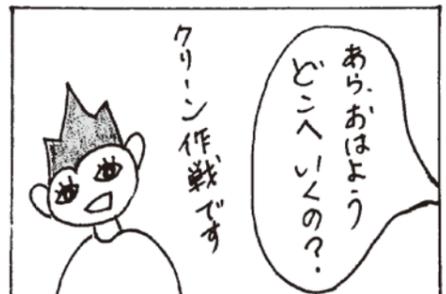


バトンタッチ! 「あとではよろしく!」「OK!」



親子リレー 「お父さへん、カッコイー!」

ともずみくん



かつしか流 子育てのすすめ

(小学校高学年～中学生版)



今、うちの子って何を考えているのかなあ? 最近様子が変わったような気がするけれど...



1. 子どものコミュニケーションを大事にしていますか?

- ★子どもの気持ちを認め、心の安定を図りましょう。
具体的には? ●まず話を聞いてあげること。
●話しかけられたら、必ず返事をする。
●日頃から「おはよう」「おやすみなさい」などあいさつをする。 など
- ★人の気持ちを考える子どもに育てましょう。
伝え方は? ●家族間での活発な話合いや、親同士の良い家庭内のコミュニケーションを心がける。
●一日一食、または週に何回かは家族全員で食事をする。 など

2. 子どもを守っていますか?

- ★良いことと悪いことを伝えましょう。
伝え方は? ●子どもの話を聞いて、親の考え方を伝えて、子どもに考えさせる。
●叱る時は、子どもに理由を聞いて大人の目線で叱らない。 など
- ★子どもからまだまだ目をはなさないで!
具体的には? ●どこに行くのか親に話す・聞く習慣をつける。
●子どもの持ち物を把握する。 など

3. 地域の人々との関係づくりを考えてみませんか?

- 具体的には? ●近所の方にあいさつをする。
●PTAの活動にできるところから参加する。
●地域の行事に家族で参加する。 など

4. 携帯電話やパソコンについて考えてみませんか?

- 具体的には? ●むやみに携帯やパソコンを与えない。
●通信の制限や料金の上限を決める。
●携帯電話の恐さをきちんと伝えることができるように保護者も勉強する。 など



「かつしか流子育てのすすめ」の詳しいお問い合わせ
リーフレットは葛飾区教育委員会 地域教育課へ
☎(5654) 8589

編集後記

毎年、体育の日に行われているかつしかスポーツフェスティバルで、何年かぶりに水元地区が総合優勝を果たしました。がんばった子どもたちは大喜びで、すばらしい笑顔を見せてくれました。もちろん、こどもたちだけでなく、応援していた家族や先生、水元地区委員会のメンバーだれもが、「やったー、優勝!」と同じ気持ちだったと思います。

そして、表彰式では出場したこどもたちと同じように、背筋をピンと伸ばし、誇らしげな表情で整列している、水元地区の大人たちの顔が少年のように見えていました。

2012年3月11日
水元地区
ふれあいロードレース大会
開催!!

平成 23 年 12 月 12 日 発行
葛飾区青少年育成水元地区
委員会事務局(会長宅)
☎(三六二七) 一〇九五番

小学校の六年生の頃だったと思う。将来小学校の先生になるかと決めた。一、二年生の時の担任は上山先生、四年生は内藤先生、優しい先生だった。五年生、柔道五段で少し厳しかった長島先生。音楽の笹田先生、合唱部を創り、NHKの合唱コンクールに連れて行ってくれた。歌うことに自信がついた。いい先生と雄大な岩手山と姫神山に囲まれた岩手県岩手郡玉山村立好摩小学校、毎日毎日たくさん遊んで楽しい思い出がいっぱい。これが私の「学校は楽しい、先生はあこがれ」の原点である。

高校時代は盛岡。大学は教育学部を受験。岩手と東京両方受かったが、東京に出た。四年間の寮生活。勉強はあまり好きにならなかった。勉強はあまり好きにならなかった。早く働きたいと思った。昭和五十年四月、江東区立辰巳小学校に赴任。大規模校で新採が五人。四年生の担任になる。四年生は七クラス、しかし、授業がうまくできず、学年主任の矢田先生に心配をかける。友達と喧嘩をして、あばれて仰向けになって泣く男の子が、かわい

そうで涙がぼろぼろ。「K君が先生を泣かしたあ。」とクラスの子供達が学年主任を呼びにくい。「子供の前で泣いてはいけません。」と指導される。雪が降った日、嬉しくて、クラスの子供達を引き連れて一番に校庭に飛び出たが、教頭先生に勝手に出たのはいけないと叱られた。クラスの子供達に理科と称して裏の公園に遊びに行ったり、楽しい思い出ばかり。涙したK君の結婚式には主賓として出席し、祝辞を述べた。辰巳小には五年間お世話になった。子供は腕白で素朴であった。力のない新米の私を育ててくれた。

次に赴任したのは同じ江東区の教矢小学校。ここは研究校。まず学んだのは、保護者の願いは地域によって異なるということ。教師として力を付けようという決意。ここでの九年間は子育て時代。「いつも脇目もふらず走っている橋本さん」と言われた。様々な運動もここで教えてもらった。走りながら多くのことを学ばせていただいた。若手女性が七人いてセブンス

生涯担任と思っていたが、人間的な魅力のある小林校長先生に出会い、管理職の道へ。平成十二年六月足立区立亀田小学校教頭となる。前任者が病休だったせいで、座っているだけでいいと皆は優しくした。一時もじっとしていることのない磯村校長先生に鍛えられ、平成十六年四月、校長として葛飾区へ。鎌倉小学校で四年、花の木小学校で四年、両校で研究発表を行う。思う存分学校経営に挑戦で



私のことば
花の木小学校長 橋本孝枝

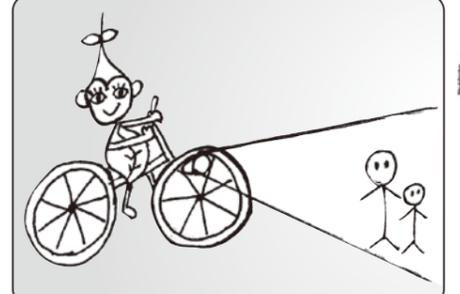
ターズと呼ばれていた。今も年に一回程度集まっておしゃべりしている。人間的で面白い先輩の先生方がたくさんいて人生社会勉強になった。「朝、笑顔で教室で子供を迎える」ことがどれほど子供の一日の元気に大切であるかを学んだ。

そして、足立区立千寿第一小学校へ。二年後統廃合で千寿本町小学校となる。ここも研究校であった。中堅になり、若手を育てたり、各主任等の責任をもたせていただいたりした。全てが勉強、楽しかった。「子供を叱るときは他の子に見えない所で。褒める時は皆の前で。」を学んだ。

域の宝である。ここで育った子がここを守っていく。人との出会いが人生を決めていく。出会った全ての皆様と子供達に感謝、感謝、感謝の日々である。



ライトをつけよう



●夕暮れ時、夜間は必ずライトを点けましょう。自分の進行方向を照らすだけでなく、他の人に自転車が走っていることを知らせるためです。



- 入選 北澤 快太 水元小6年
(タイトル) 東日本大震災を体験して
- 佳作 静 浩人 東水元小6年
(タイトル) 漢字を知ること
- 佳作 平井 満彩 東水元小6年
(タイトル) 「あの日を忘れない」
- 佳作 中尾 祥子 東水元小6年
(タイトル) 「平和の一步として」
- 努力賞 湯淺 碧海 東水元小6年
(タイトル) あと少し、もう少し、はばたこう
- 努力賞 鈴木洋太郎 花の木小6年
(タイトル) 和のこころ
- 努力賞 移川 瞭 原田小6年
(タイトル) 放射能から「命」を守るために
- 努力賞 田中 穂波 東水元小5年
(タイトル) 幸せをありがとう
- 努力賞 山本 俊輔 東水元小5年
(タイトル) 発達障害について理解してほしい



参加校 ◆水元小学校 ◆東水元小学校
◆原田小学校 ◆花の木小学校

10月29日(土)に少年の主張大会水元地区予選会小学生の部が、水元集会所において行なわれました。40名の出場者が一部と二部に分かれ立派に主張し、会場は熱気にあふれていました。

なお、入選の北澤快太くんは、11月19日(土)に行なわれた本大会に出場してもらいました。中学生の部では、水元中学校の石田凌くん(3年)が、本大会において最優秀賞に選ばれました。



少年時代
水元地区委員会 事業部副部長 阿部 真砂子
28年前、水元の地に嫁ぎ、水元公園のすぐそばで新しい生活をスタートさせました。現在の公園の回りは整備されておらず、自然が残っていましたので、14才まで過ごした埼玉県北本市と同じ空気を感じ、懐かしかったです。

幼少時代は、近所の友だちと一緒に木登りや缶けり、石けりなど、陽が沈むまで夢中で遊びました。又、春にはつくしやぜんまい採り、秋には栗拾いなど自然の味覚を楽しみました。

小学時代、色が黒くて細く、旧姓(後藤)をもじって「ゴボウ」とあだ名をつけられたのも、懐かしい思い出です。



原田小学校 校長 角田 由美子
私の父は、兵庫県の山間部の生まれである。貧しい農家の三男坊だったので、義務教育を終えるとすぐに家を出た苦学人である。終戦で命を拾い、東京に出て警察官になり、母と知り合い二男二女の父親となった。苦学人ゆえに頑張り屋であったが、なかなかの頑固者。短気で怖い人であったが心底、優しい人でもあったと思う。「身に付いたものは誰にも取られない」との信条から、子供の教育には人一倍熱心だったようである。

私の小学校入学は、地域の公立小学校ではなく、私たちが小学部の一期生となった新設の私立学校であった。当時としては本場に珍しかったが、保育園にあまり行きたがらなかった、のんびり屋の私を心配してのことだったように思う。

この写真は、登校時に自宅前で父が記念にと撮影してくれたものである。カメラに向かうのが恥ずかしく、ちよつと照れ隠しにおちゃめをした嬉しそうな表情である。カメラのファインダーを覗きながら、父は何を考えていたのだろうか。今は聞くすべもないが、昔懐かしい一瞬である。